

月間絵本の紹介

今年はこのシリーズです。➡



幼い時に読んでもらった絵本は子どもたちの心の奥深く残ります。眠る前や膝に入って親に読んでもらったひととき、家で家族と、園で友だちと楽しんだ読み聞かせ、一人でどっぴりと入り込んだお話の世界、保護者の方の中にもそういった体験をして心に残っている思い出の絵本があるのではないのでしょうか。

玉川大学:大豆生田啓友(オオマメウダ ヒロトモ)教授による『絵本の重要性』に下記の記述がありました。

* 物語の力

空想の世界の主人公と一緒にワクワクするような体験や困難に向かう道を進むことで現実世界に戻った時に、困難を乗り越える勇気と強さを持つことが出来る。

* コミュニケーションツール

小さなころ絵本を読んでもらった楽しい時間が、幸せだった記憶や愛されていた実感として残っていく。

* 学び

絵本の体験が子どもの語彙力を高め、後の言語力、好奇心、思考力、学力などに繋がっていく（直接的な学習教材になるのではなく、親や信頼する大人や友だちと物語を楽しむ体験が学びの力に繋がっていく。）

是非、絵本の世界を親子で楽しんでくださいね。

保護者面談について

今年も保護者面談を行います。園では、園目標を基に年齢別年間目標を立て保育を行っています。（年齢別保育目標は、6月のクラスだよりにてお知らせします。）保護者面談では、この目標を踏まえ園での様子等をお伝えし、ご家庭での様子をお聞きしたいと思いますので、よろしくお願ひします。面談が近くなりましたら、担任より連絡します。

たまご組	ひよこ組	うさぎ組	きりん・らいおん組
6/2~6	2/9~20	9/29~10/3	10/6~10

職員の勤務体制により、登降園時に会えず担任と話ができないこともあるかと思ひます。年間で年齢別に面談の時期を決めてありますが、この時期に加え面談を希望される方は日程を調整しますので、お声掛けください。

終わりがけの花は、ままごとや色水に使って遊びます。

「ぐーになってるお花はとってもいいんだよ。」咲いている花としぼんだ花を比べ、違いに気づきます。



「これは、黄色のお花のジュース。」花を揉むと、色が出ることを知り、いろいろな色の花で試しています。

ペットボトルにシソの葉を入れた後は、どうしたらできるか？指を入れたり、ボトルの向きを変えたり、試しています。



夏野菜もお世話をし、ちょっとずつ大きくなってきました。

